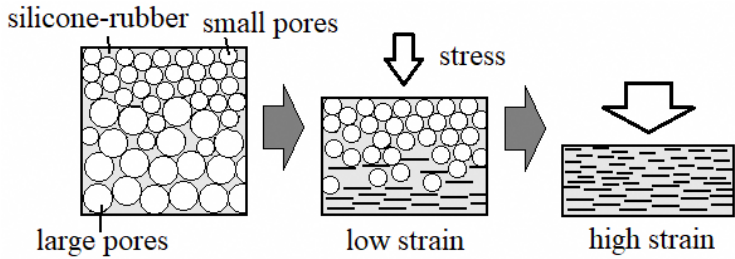


名古屋市工業研究所 特許シーズ No.2

タイトル	傾斜多孔質材料の開発
特許名称	傾斜多孔質樹脂成形体の製造方法、及びそれに用いる樹脂組成物
技術分野	プラスチック材料
アピールポイント	傾斜組成付与による多孔質材料の高機能化
<p>【従来の問題点・課題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多孔質材料の材料設計（機械的、電気的特性）の自由度が低い ・多層化した多孔質材料を作製する場合、界面が剥がれることがある 	
<p>【効果・特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾斜組成により材料の応力-ひずみ曲線を変化させることができる ・多孔質材料の材料設計（機械的、電気的特性）の自由度が高い ・傾斜組成により構造上の弱点を持たない 	
応用例・活用分野等	衝撃吸収材料、センサ材料
技術の概要	<p>傾斜多孔質材料は圧縮される際に、低ひずみ領域では大径空孔が、高ひずみ領域では小径空孔が主に変形する。これにより、従来の均一多孔質材料とは大きく異なる応力-ひずみ特性を有する材料が設計できる。</p>  <p>The diagram illustrates the mechanical behavior of a porous material under stress. It shows three stages of deformation: <ul style="list-style-type: none"> large pores: The initial state with a square lattice of large pores (silicone-rubber) and small pores. low strain: The material is compressed, and the large pores begin to collapse. high strain: The large pores are fully collapsed, and the small pores become the primary deformation sites. </p>
企業へのメッセージ	簡単な方法で傾斜多孔質材料が作製できます。
ライセンス・事業化情報	<p>出願日：2016年9月5日</p> <p>出願人；名古屋市</p> <p>実施許諾： 可</p> <p>共同開発： 可</p> <p>サンプル提供： 応相談</p>